

いわてまち 社協だより



101号
2021.8月

沼宮内保育所では、オリンピックの聖火トーチを囲み記念撮影をしました！



編集と発行

社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1

TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599

●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ http://iwatemachi_shakyo.org

目次

- 令和2年度事業報告及び収支決算について……………2～3
- 令和3年度事業計画及び収支予算について……………4～5
- 新役員・新評議員の紹介……………6
- 令和2年度特別会員の紹介……………7
- 岩手町シルバー人材センターの紹介……………8
- 日常生活自立支援事業のご案内・「福祉・介護の仕事」出張相談会の開催…9
- 新型コロナウイルス感染症による生活福祉資金特例貸付のご案内…10
- 令和3年7月豪雨災害義援金の受付について……………11
- まちの福祉・職員紹介・寄附の報告……………12

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

令和2年度 社会福祉法人岩手町社会福祉協議会事業報告書

社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

- 理事会
6回開催
- 評議員会
3回開催
- 各委員会
総務委員会・広報委員会・事業運営委員会
正副会長定例会議
保育所長会議
事務局職員会議

地域社会ネットワーク事業の実施

第40回社会福祉大会の開催

- ・開催中止
- ・表彰 社会福祉事業功労者 5名
- 広報活動
・社協だより発行
3回発行（98号～100号）

福祉教育の推進

第28回福祉作文コンクールの実施

- 応募総数 44点
- 最優秀賞5点・優秀賞5点・佳作13点
- キヤップハンディ体験学習への協力
期 日 令和2年9月3日（木）

場 所 沼宮内小学校（4年生48名）
沼宮内小学校体育館・ホール
内 容 車いす体験・白杖体験

期 日 令和2年11月19日（木）
場 所 川口中学校（3年A組26名）
川口中学校・川口地区内5コース
内 容 車いす体験・高齢者疑似体験

居宅要援護者等へのサービスの充実

- 訪問介護サービスの実施
- 理美容サービスの実施
- 外出支援サービスの実施
- 集合型食事サービスの実施
- 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）への協力
内 容 預貯金の払出及び支払い等金銭管理
利用者 3名

地域福祉活動

- 子育てサロン「すくすく」（毎月第4木曜日）
・年間9回 開設（就学前までのお子様と親または祖父母）対象
・実績 延べ 46組 ボランティア 17名
- 敬老会の開催
・開催中止
- ・該当者へ記念品の配布（郵送）
・節目の方については民生委員を通じて記念品を配布

金婚慶祝会の開催

- ・開催中止
- ・希望者のみ写真撮影を実施（1組）

地域ボランティア活動の支援

- ・ボランティア育成補助金の助成（8団体）
- ・ボランティア活動保険の助成（104名）

町立保育所運営受託事業の推進

保育事業

- ・川口保育所（定員90名）
- ・沼宮内保育所（定員60名）
- ・一方井保育所（定員45名）
- ・水堀保育所（定員30名）

岩手町子育て支援センター事業（川口保育所併設）

- ・講習、講座の開設
- ・子育て相談・支援活動
- 川口学童保育クラブ事業（定員30名）（川口保育所併設）

その他の取り組み

- 生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び更生援助
- 生活困窮者自立支援事業
- 各種募金活動への協力
・日本赤十字社会費募集
・社会を明るくする運動募金
・赤い羽根共同募金
・歳末たすけあい募金



藤原会長から賞状を贈呈された福祉作文コンクール入賞者の皆さん。このほかの入賞者にも賞状が伝達されました



令和2年度社会福祉法人岩手町社会福祉協議会収支決算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A) - (B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	4,141,000	3,576,800	564,200
	寄附金収入	1,000,000	369,899	630,101
	経常経費補助金収入	30,352,000	29,515,440	836,560
	受託金収入	5,913,000	879,881	5,033,119
	貸付金収入	150,000	144,000	6,000
	事業収入	969,000	765,000	204,000
	負担金収入	320,000	320,000	0
	介護保険事業収入	14,690,000	12,157,672	2,532,328
	保育事業収入	266,449,000	245,388,228	21,060,772
	障害福祉サービス等事業収入	6,200,000	3,225,825	2,974,175
	受取利息配当金収入	75,000	72,471	2,529
	その他の収入	5,143,000	4,788,770	354,230
	事業活動収入計 (1)	335,402,000	301,203,986	34,198,014
	支出			
	人件費支出	257,245,000	245,286,147	11,958,853
事業活動による収支	事業費支出	49,124,000	40,329,821	8,794,179
	事務費支出	17,868,000	14,523,877	3,344,123
	共同募金配分金事業費支出	815,000	712,000	103,000
	助成金支出	5,078,000	861,300	4,216,700
	負担金支出	280,000	276,800	3,200
	その他の支出	5,058,000	4,610,265	447,735
	事業活動支出計 (2)	335,468,000	306,600,210	28,867,790
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	△ 66,000	△ 5,396,224	5,330,224
設備等による収支	収入			
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出			
	ファイナンス・リース債務の返済支出	0	231,000	△ 231,000
その他の活動による収支	施設整備等支出計 (5)	0	231,000	△ 231,000
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	△ 231,000	231,000
	収入			
	積立資産取崩収入	3,812,029	3,812,029	0
	その他の活動による収入	232,000	230,420	1,580
	その他の活動収入計 (7)	4,044,029	4,042,449	1,580
	支出			
	長期貸付金支出	50,000	42,000	8,000
	積立資産支出	0	115,488	△ 115,488
	その他の活動による支出	116,000	115,210	790
その他の活動による収支	その他の活動支出計 (8)	166,000	272,698	△ 106,698
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	3,878,029	3,769,751	108,278
	予備費支出 (10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	3,812,029	△ 1,857,473	5,669,502
前期末支払資金残高 (12)		42,576,947	42,576,947	0
当期末支払資金残高 (11) + (12)		46,388,976	40,719,474	5,669,502

令和3年度 社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会事業計画書

① 基本方針

近年の社会福祉を取り巻く状況は、急速に進む高齢社会と人口減少社会の到来、また、地域社会や家庭環境等の変化により近隣関係の希薄化や社会的孤立、引きこもりなど多くの課題が生じています。

国は、「我が事・丸ごとの地域づくり」、「地域共生社会の実現」に向けて地域包括支援体制の構築を進めており、地域住民主体の課題解決に向けた体制整備を図っていくこととしております。また、新型コロナウイルス感染症による生活不安や地域社会との孤立についても社会問題となっており、地域福祉を推進する社会福祉協議会は関係機関と協働で活動を一層強化していくことが求められております。

震災や豪雨災害等においては、地域住民やボランティアによる「助け合い・支え合い」の重要性の認識が深まり、災害ボランティアや高齢者等要援護者への見守り活動など自主的な地域活動も広がりつつあります。

このような社会背景の中、本協議会では、「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指し、岩手町安心生活支援ネットワーク事業への協力、地域福祉サービスの更なる充実、地域福祉活動のなお一層の推進を図って参ります。介護サービス事業においては、個人の尊厳を重視した利用者本位の福祉サービスの提供に努め、町から受託している保育所運営事業では、子育て支援に係る環境の充実と地域の特色を活かした保育に努めます。福祉教育においては、学校や地域への福祉に関する学習の場を提供するなど福祉意識の高揚と地域福祉の担い手育成の推進に努めます。

今後も、町や地域福祉に関係する団体・機関と連携を密にしながら常に住民のニーズに即応した福祉サービスの提供に役職員一丸となり取り組んで参ります。

令和3年度社会福祉法人岩手町社会福祉協議会収支予算書

(単位：円)

勘定科目		当初予算	前年度	差異
事業活動による収支	収入			
	会費収入	4,091,000	4,141,000	△ 50,000
	寄附金収入	1,000,000	1,000,000	0
	経常経費補助金収入	34,396,000	30,352,000	4,044,000
	受託金収入	5,743,000	5,913,000	△ 170,000
	貸付金収入	100,000	100,000	0
	事業収入	440,000	420,000	20,000
	負担金収入	320,000	320,000	0
	介護保険事業収入	13,420,000	14,690,000	△ 1,270,000
	保育事業収入	266,119,000	266,119,000	0
	障害福祉サービス等事業収入	5,785,000	6,200,000	△ 415,000
	受取利息配当金収入	75,000	75,000	0
	その他の収入	4,907,000	4,907,000	0
	事業活動収入計 (1)	336,396,000	334,237,000	2,159,000
	支出			
	人件費支出	256,192,000	256,696,000	△ 504,000
	事業費支出	49,347,000	49,547,000	△ 200,000
	事務費支出	19,887,000	17,029,000	2,858,000
	共同募金配分金事業費支出	800,000	815,000	△ 15,000
	助成金支出	5,078,000	5,058,000	20,000
	負担金支出	220,000	220,000	0
	その他の支出	4,822,000	4,822,000	0
	事業活動支出計 (2)	336,346,000	334,187,000	2,159,000
	事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	50,000	50,000	0
施設整備等	収入			
	施設整備等収入計 (4)	0	0	0
	支出			
	施設整備等支出計 (5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	0	0	0
その他の活動	収入			
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0
	支出			
	長期貸付金支出	50,000	50,000	0
	その他の活動支出計 (8)	50,000	50,000	0
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△ 50,000	△ 50,000	0
	予備費支出 (10)	0	0	0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		0	0	0
前期末支払資金残高 (12)		30,679,340	30,679,340	0
当期末支払資金残高 (11) + (12)		30,679,340	30,679,340	0

② 重点項目

(1) 関係機関団体と連携・協働による福祉のまちづくりの推進

町をはじめとする関係機関・団体等との連携を維持・強化し、協働による福祉のまちづくりを推進します。

(2) 住民福祉活動の普及と活動支援

地域住民が主体的に参加し協力し合って地域福祉を作り上げていくための仕組みづくりに努めるとともに、その活動を支援します。

(3) 福祉教育の推進

すべての人が他者を思いやる気持ちを醸成し、ノーマライゼーションの理念の浸透を図るため、保育所、学校、家庭、行政などと連携し、幼少期からの福祉教育を推進します。

(4) 保育所等の運営を通じた、子育てしやすい環境の整備

町からの受託事業である町立保育所並びに子育て支援センター、学童保育クラブの運営を通じ、町の重点課題である「子育てしやすいまちづくり」に資するため、その環境整備に努めます。

③ 事業推進項目

(1) 社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

- ① 職員の資質向上による組織の充実強化
- ② 地域支援体制の充実
- ③ 介護保険事業財政基盤の適正化
- ④ 岩手町地域福祉活動計画の見直し

(2) 地域社会ネットワーク事業の実施

- ① 岩手町安心生活支援ネットワーク事業への協力
- ② 社会福祉大会の開催
- ③ 広報活動の拡充
- ④ 地域団体との連携

(3) ボランティア活動の充実

- ① ボランティア（災害ボランティア）の登録・斡旋
- ② ボランティアリーダーの養成研修
- ③ ボランティア保険の加入助成
- ④ ボランティア連絡協議会の立ち上げ・運営

(4) 福祉教育の推進

- ① 社会福祉推進校への事業活動助成
- ② 第29回福祉作文コンクールの実施
- ③ キャップハンディ体験学習の実施
- ④ 教育機関との連携による福祉教育の推進

(5) 居宅訪問要援護者等へのサービスの充実

- ① 介護サービスの実施
- ② 訪問理美容サービスの実施
- ③ 移送（外出支援）サービスの実施
- ④ 集合型食事サービス「まんまと湯っこの会」の実施（月1回）

(6) 地域福祉活動の推進

- ① 岩手町シルバー人材センター事業の支援
- ② 子育てサロン「すくすく」の運営
- ③ 敬老会の受託事業の実施
- ④ 金婚慶祝会の開催

(7) 福祉関係団体の育成

- ① 岩手町民生委員児童委員協議会との連携
- ② 岩手町老人クラブ連合会の育成並びに連携
- ③ 岩手町身体障がい者協議会の育成並びに連携
- ④ 岩手町手をつなぐ会の育成並びに連携

(8) 町立保育所運営受託事業の推進（川口・沼宮内・一方井・水堀）

- ① 家庭・地域との連携に努め、安全・安心と信頼の保育所運営
- ② 地域における子育て支援事業の推進
- ③ 岩手町子育て支援センター・川口放課後児童健全育成事業の運営

(9) 生活支援の取り組み

- ① 日常生活自立支援事業の推進
- ② 生活困窮者自立支援事業の連携協力
- ③ 生活福祉資金・助け合い金庫の活用及び自立援助
- ④ 相談支援事業の推進
- ⑤ 新型コロナウイルスに係る生活支援の実施

(10) その他の取り組み

- ① 各種募金活動への協力
- ② 県央地区社協災害時相互支援協定に係る連携
- ③ 社協だより、ホームページ等を活用した各種事業の紹介
- ④ 福祉基金を活用した介護職員等の人材確保と育成
- ⑤ その他必要な事項



社会福祉協議会

新役員・新評議員の紹介

社会福祉協議会では任期満了に伴う役員改選が行われ、令和3年6月29日の評議員会にて新役員が選任されました。評議員会終了後の理事会では、会長と副会長が再任されましたので、ご紹介いたします。



会長 藤原 徳明



副会長



遠藤 美江子



大坊 邦子

理事



佐藤 竜一



瀬川 正春



松森 幸子



千葉 静子



武田 栄一

監事



澤口 寿



久保 隆造

評議員



千葉 真一



府金 洋子



松原 美枝子



早坂 信一



武田 吉蔵



宇部 知恵子



田村 禮子



遠藤 邦則



遠藤 武光



岩崎 欽弥

令和2年度岩手町社会福祉協議会の皆様からいただいた会費は、社会福祉協議会の運営費、高齢者福祉・福祉教育・ボランティア活動などの事業費として地域福祉向上のために役立てられています。

【順不同／敬称略】

佐々木義昭	武田光清	府田金義明	伊藤藤正信	千葉葉岩男	福士宗範美	松山宗治	横澤稔秋	高橋幸子	朽木元治郎	小島英亮	田村二正	田中茂郎	武田卓	佐藤藤彦	吉田和彦	佐々木光司
西島佳苗	田中盛夫	志田順悦	須賀太仁子	田村寿実	柵山博幸	山本政彦	民部田裕樹	岩崎祐子	平野智子	鈴木輝昭	笹口重彦	山田秀晶	田村晶子	北舘真樹	高橋真樹	高村伸男

井 佐 帷 工 阿 佐 久 田 丹 藤 西 八 大 佐 佐 高 本 竹 立 地 佐 高 阿 上 畑 阿 佐
上 藤 子 藤 部 藤 保 村 内 澤 島 戸 巻 木 藤 橋 田 花 花 舘 藤 橋 部 澤 中 部 藤
祐 晃 満 嘉 竜 栄 育 貴 祐 寿 裕 和 康 博 宗 桂 勇 浩 栄 良 智 一 鉄 陽 秀
司 亘 弘 広 仁 也 司 江 明 介 紀 雄 紀 博 光 介 一 治 涼 二 幸 美 光 久 実 子 樹

乙茂内	民部田	森子	福士	太田代	澤口	西館	谷地	水堀	久保	村木	江刈内	熊谷川	瀬川	杣花	竹澤	横原	菅橋	高澤	大藤	工藤	立花	宮田	早坂	岩崎	竹田	熊谷
利雅	雅	百合子	好子	朝子	和正	由實	一男	早苗	光由規	優子	哲夫	實晃	直雄	晃雄	修子	昭子	直樹	晋裕	誠	真由美	朋之	宏記	洋造			

中佐佐吉松三高花工千田立木山北三浦田久三柴浅田水松岩高岩
花藤々田村好橋田藤葉中花戸口中構増右恭恵好輝良幾文ヒ力満光
キミ工新一夏え幸健和正静幸惇勇ま政美子雄三子

千	堤	高	立	村	澤	久	佐	瀬	田	遠	大	藤	久	三	村	田	千	武	田	遠	千	遠	武	千	今	千
葉		村	花	木	口	保	藤	川	村	藤	坊	原	保	浦	井	中	葉	田	中	藤	葉	藤	田	葉	松	葉
麻美子	真希子	真木子	紀代子	江利子	隆寿	竜造	正一	正春	美江子	邦子	徳明	良子	優子	敦子	直登	典夫	栄一	きくえ	輝光	喜代子	正信	昭藏		文茂	聖子	

高瀧	佐瀧	田荒	武遠	滝畠	木三	佐山	佐々	梅柵	星佐	松藤	高小	三										
橋澤	藤川	村屋	田藤	本山	暮浦	藤崎	木木	山木	野藤	森田	橋寺	浦										
めぐみ	夏	吟	康	静	唯	百	菜	麻	舞	深	誠	玲	貴	知	晃	佳	寛	幸	由	桂	裕	詩
	海	毅	子	志	香	佳	恵	菜	奈	幸	子	奈	志	子	子	織	子	子	子	子	香	緒

ご存知ですか？

岩手町シルバー人材センター

主な作業内容の紹介

草刈作業



草取り作業



除雪作業



日曜大工作業



掃除作業



剪定作業



《岩手町シルバー人材センター》TEL 0195-62-3570
(岩手町社会福祉協議会内)

岩手町シルバー人材センターとは？

岩手町シルバー人材センターは、人手不足でお困りの方などの依頼によって仕事をし、地域に貢献することを目的に活動している団体です。
家の周りの草取りや畑の草刈、冬場の除雪など、長年のキャリアで培ったノウハウを活かしてきめ細やかにお手伝いをします。

仕事を依頼したいときは…

①依頼

岩手町シルバー人材センターまでご連絡をお願いします。詳しい作業内容等を教えていただければ、見積金額をお知らせします。作業内容、作業場所によっては下見にお伺いします。

②作業

会員が作業をいたします。作業終了後、確認の押印又はサインをお願いします。

③請求

作業終了後、請求書をお送りします。

④支払い

請求書と一緒に払込票が届きますので、指定の金融機関で振り込みいただくか、シルバー人材センター窓口にてお支払いをお願いします。

経験や技術を生かしたい！会員募集中

岩手町シルバー人材センターでは、町内に居住している60歳以上の人で、自分の経験や技術を地域のために役立てたり、働きながら生き生きしたいという方を募集しています。シルバー人材センターでの仕事を通じて働く仲間とふれあい、地域社会で活躍することは、あなたの生きがいづくりの一助になるものと思います。シルバー人材センターでは「安全・適正就業委員会」を設置し、会員がお互いに考え、安全に働くための取り組みも行っています。

会員登録を希望される方は、岩手町シルバー人材センターまで気軽にお問い合わせください。

日常生活自立支援事業がお手伝いします。

毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、あなたが安心して暮らせるようにサポートします。

利用できるのは、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などです。例えば、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象になります。

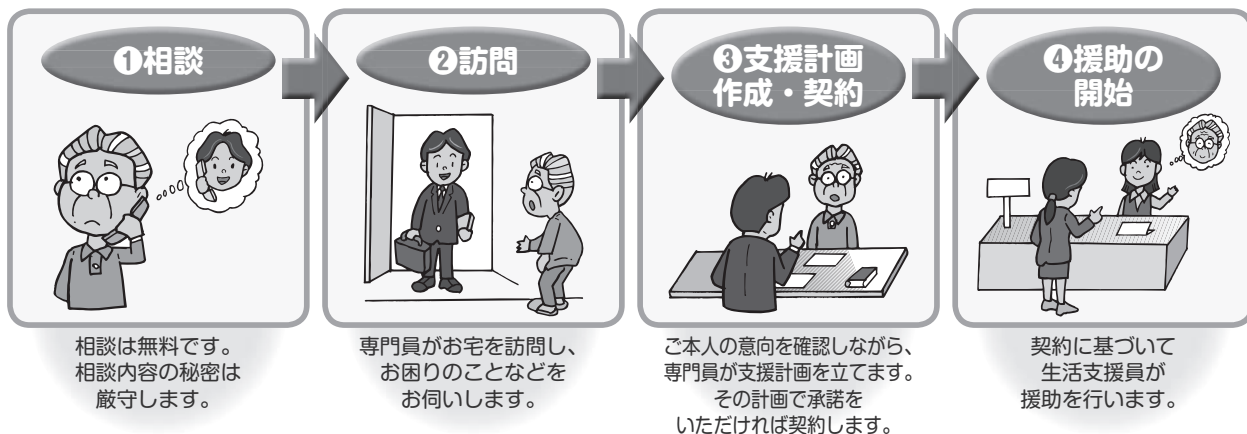
財布や通帳を
置き忘れる。

支払いや手続きが
不安だなあ



どんなサービスがありますか？

- 福祉サービスについての情報提供
- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用手続きサービス
- 苦情解決制度の利用サービス
- 福祉サービスの利用料などの支払いサービス
- 書類などの預かりサービス



岩手町社会福祉協議会にご相談ください。(電話 0195-62-3570)

県社協から のお知らせ

「福祉・介護のしごとと定期出張相談会」開催

【日時・場所】 毎月第3水曜日 10時～11時30分
祝日の場合は翌週の水曜日となります。
また、都合により日程が変更になることがありますので、
電話確認の上、ご来所ください。

ハローワーク沼宮内 2階

【内 容】 福祉や介護の仕事に関心のある方へ求職登録や求人、資格取得など就職についての相談に専門の相談員が個別に対応します。事前予約不要ですが予約がある場合は予約を優先します。
(相談無料・服装自由・履歴書不要)

【連絡先】 岩手県福祉人材センター 電話 019-601-7062

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により生活資金が必要な皆様へ

特例貸付のご案内（緊急小口資金、総合支援資金）

緊急小口資金【特例貸付】

貸付内容

- 【貸付対象】 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯。
- 【貸付限度額】 一世帯につき1回限り10万円以内（ただし以下の①から⑥のいずれかに該当する場合は20万円以内。）
- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいる場合
 - ②世帯員に要介護者がいる場合
 - ③4人以上の世帯である場合
 - ④世帯員に以下に該当する子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
 - 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として臨時休業した小学校等に通う子
 - 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子
 - ⑤世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足する場合
 - ⑥上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合
- 【据置期間】 貸付の日から1年以内 【償還期間】 据置期間終了後2年以内
- 【貸付利子】 無利子 ※償還期限後は延滞利子が生じます

総合支援資金（生活支援費）【特例貸付】

貸付内容

- 【貸付対象】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯。
- 【貸付限度額】 1世帯1回限り。単身者は月15万円以内、2人以上の世帯は月20万円以内
貸付期間は原則3カ月以内
- 【据置期間】 貸付の日から1年以内 【償還期間】 据置期間終了後10年以内
- 【貸付利子】 無利子 ※償還期限後は延滞利子が生じます

【申し込みに必要なもの】

- 本人確認書類（住民票、健康保険証、運転免許証等） ○銀行印
- 申込者の預金通帳 又は キャッシュカード
- 新型コロナウイルス感染症の影響で減収したことが確認できる書類（給与明細、通帳等）

【申込受付窓口】

- 町社会福祉協議会
- 本資金は貸付金であり、償還が必要となりますが、今回の特例措置では、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯については償還免除の特例が設けられています。

【詳しい内容につきましては、町社会福祉協議会までお問い合わせください】

令和3年7月豪雨災害義援金の 受付について

令和3年7月に発生した大雨等により人的被害や住家被害が発生しました。この災害で被災された方の生活再建の一助とするため、義援金を受付けています。

義援金につきましては、共同募金会及び日本赤十字社から、全額が被災地に設置された義援金配分委員会を通じて、被災者に届けられます。

町民の皆様のご協力をお願いいたします。

- ・災害義援金名称 「令和3年7月豪雨災害義援金」
- ・受付時間 午前8時30分～午後5時15分まで
- ・受付窓口 岩手町社会福祉協議会窓口で対応いたします
- ・受付期間 令和3年9月30日（木）まで
- ・問い合わせ先 日本赤十字社岩手町分区
岩手町共同募金委員会
岩手町社会福祉協議会内
岩手町大字五日市 10-51-1
TEL 0195-62-3570

社会福祉法人 岩手県共同募金会

赤い羽根共同募金



まちの福祉

子育てサロンで

バス遠足



町社会福祉協議会は7月21日に、子育てサロン「すくすく」を開催し、焼走りまでバス遠足に出かけました。天候にも恵まれ、自然を満喫しリフレッシュしました。新型コロナウイルス対策を行いますので、気軽にご参加ください。

職員の紹介



事務局長 佐々木康博

4月の人事異動により、役場の議会事務局から当協議会事務局長として派遣異動となりました。これまでの行政経験を活かして皆さまの福祉増進のために生かせるよう、精一杯努めていきます。

当協議会は、「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる福祉のまちづくり」を目指しています。支援が必要な皆さまの希望に応えるよう、さまざまな地域福祉サービスや介護サービスを展開。また、町から受託する保育所などの運営事業では、子どもたちの健やかな成長をサポートさせていただいています。

町に暮らす子どもからお年寄りまですべての皆さまに寄り添い、岩手町で暮らす幸せを感じてもらえるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。

ご寄附いただいた方の紹介

寄附者名・寄附団体名

- 匿名 様…………… 18,122円
- 信義丘自治振興会 様……………2,190円
- 黒石いきいきサロン 様……………あいポイント 1,550円
- 久保婦人会 会長 田村禮子 様…………… リサイクル回収益金 10,000円
- 久保婦人会 会長 田村禮子 様……………2,125円
- 東洋羽毛工業株式会社 様…………… ハンドクリーンスプレー 10本
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)西根営業所 様……………690円
- ネオス株式会社盛岡営業所 様……………4,130円
- 匿名 様……………切手 1,160円分
- いわてまち緑の会 代表 岩崎幸子 様…………… 11,929円

【令和3年3月2日～令和3年7月31日受付分】

